

会議議事録

会議の名称	第6回 新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会
開催日時	令和7年7月25日（金）10：00～12:00
開催場所	新居浜市消防防災合同庁舎3階会議室
出席者氏名	委員5名（鴻上委員、小林委員、近藤委員、竹内委員、高橋委員）
欠席者氏名	檀委員、松田委員
事務局	新居浜市 企画部 総合政策課
会議次第	開会 【議事・報告事項等】 1 委員紹介 2 会員登録者数 3 分科会の進捗状況について 4 新規分科会について 5 その他（事務局からの連絡事項） 閉会
配付資料	・資料 第6回新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会資料

議事内容（要旨）	
開会（小林幹事長）	「定刻となりましたので、ただ今から『第6回新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム幹事会』を開催いたします。 本日は、委員の皆様にはご多忙の中ご出席いただき、誠にありがとうございます。 本幹事会は、『新居浜市 SDGs 推進プラットフォーム設置要綱』に基づき、プラットフォームの活動内容等を審議するために設置されております。 また、本幹事会は『審議会等の公開に関する要綱』に基づき、全て公開となっております。議事録等につきましては、後日新居浜市のホームページにて公表されますので、あらかじめご承知おきくださいますようお願いいたします。 それでは、議事に入ります。今年度初めての開催となりますので、まずは自己紹介をお願いいたします。」 【委員紹介・報告事項等】 議事1 委員紹介 【全体会について】 「明日から使える！生成 AI×SDGs セミナー」について事務局より説明をお願いします。
事務局	本年度のセミナーでは、『生成 AI と SDGs』にフォーカスを当て、生成 AI の活用方法を学びながら、SDGs を意識した企業等の取り組みについて、実際の事例を交えて学べる内容で実施することといたしました。 プラットフォームには業種を超えて多くの団体様にご登録いただいておりますので、現状を把握するため、事前に生成 AI に関するアンケートを実施し、その結果に基づいてアプローチを行ってまいります。 開催日程は、8月27日（水）14時00分からを予定しております。会の最後には名刺交換会の時間も設けており、新たな連携のきっかけとなることを期待しております。 また、今回は傍聴形式で、現在64の企業に登録いただいている『SDGs 推進企業』の皆様にもご案内を差し上げてよろしいでしょうか？ （委員：異議なし） さらに、プラットフォームに登録いただいている団体様が SDGs の取り組みを PR できるよう、会場内にパンフレットやチラシを設置できるスペースを設ける予定です。
小林幹事長	事務局の報告事項に対しましてご質問はありませんか。

報告事項についての意見	竹内委員 業種ごとに生成 AI の使い方に違いがあるのか、また、今回のセミナーをフォローアップする仕組みや目標、ゴールは設定されているのか教えてください。 小林幹事長 今回のセミナーでは、業種ごとの使い方についての説明は予定しておりません。90分という限られた時間の中で、生成 AI の使い方を中心に、所属する団体で SDGs を推進していく中で生成 AI を活用することで、ある程度の方針や指針が見えてくることがありますので、そういった観点からの使い方をメインに進めていきたいと考えております。 フォローアップについては、現時点ではプラットフォーム内での実施は想定しておりませんが、要望があれば次回以降の企画として取り上げることも可能です。また、場合によっては希望される団体に出向いてフォローアップを行うことも検討していきたいと考えます。 竹内委員 業種ごとに使い方のサンプル等を提示いただければ、参加いただく方も使い方のイメージはしやすくなると思うが、いかがでしょうか。 小林委員 プラットフォームに登録していただいている団体の業種としては、製造業、サービス業、教育機関が多いため、業種という大括りの中で使い方のサンプルは提示できるのではないかと思います。 日本は世界の中でも生成 AI の利用については後れを取っており、業務の生産性についても遅れていることは目に見えて明かです。これは日本の良いところでもあるかもしれませんが、現在の時代においてはデメリットとなっている部分もあるのが事実です。 そのため、今回のセミナーでは『とにかく使ってみよう』という刺激を参加者に与えることができれば良いと考えております。 近藤委員 現在、地域の小学校にお手伝いに行っておりますが、教育現場は非常に業務量が多く、生成 AI が教員にとって有効なツールとなることを期待しています。 多くの教育現場の方々に今回のセミナーへご参加いただけるよう、案内方法等について工夫をしていただきたいと思います。 事務局 教育委員会についても、これまで以上に案内に力を入れるようにします。 小林先生 教員の業務において、生成 AI は非常に効果的であると考えています。そのため、プラットフォームとは別に、教育現場の方々を対象としたセミナーを別途開催する
--------------------	---

	ことも、一つの案として検討できるかもしれません。 近藤委員 今年度の開催は難しいと思いますが、来年度の開催に向けて、新たな分科会を立ち上げるという方法もあるのではないかと考えます。 高橋委員 生成 AI には有料版も多く存在しており、使い方によっては有料版の契約が必要になる場合もあるかと思いますが、小林先生はどのようにお考えでしょうか。 小林幹事長 生成 AI の世界では機能向上のスピードが非常に速く、私自身の個人的な使い方としては、有料版も利用しながら複数の生成 AI を使い分けています。 セミナーの中でも、例として様々な生成 AI を使い分け、それぞれの違いを参加者に見ていただけるような内容にできればと考えています。 鴻上委員 実際の使用例があると、参加者にとって理解しやすくなると思いますので、よろしくをお願いします。
小林幹事長	議事 2 会員登録者数
事務局	現在の加入団体数は 151 団体であることを報告いたします。
報告事項についての意見	小林幹事長 プラットフォームで活用しているプラットフォームクローバーやクローズドマートについてですが、全体会の際に改めて行うことも必要ではないかと考えます。 事務局 全体会の際に紹介チラシ等により利用案内をさせていただきます。
小林幹事長	議事 3 分科会の進捗状況について 議事 4 新規分科会について
事務局	【分科会の進捗状況、新規分科会について説明】
小林幹事長	事務局の報告事項に対しましてご質問はありませんか。
報告事項についての意見	小林幹事長 新居浜という地域には高専があり、製造業を中心とした企業が立地しています。例えば、モノづくりのコンテストなどで、こどもたちや学生たちが考案したものを地元企業が本気で応援し、何か形にするというような分科会があれば良いと思います。 そういった取り組みがあると、実際の活動の場が新居浜市となるため、若者が新居浜市に残るといった選択肢も生まれてくると思います。このような取り組みは非常に

	面白いと感じています。 事務局 多くの教育機関にプラットフォームへご登録いただいておりますが、これまで教育機関の分科会への参画はありませんでした。 そのような中で、新居浜南高校が新たな分科会を立ち上げ、市内の企業と連携した新たな取り組みを開始されました。 このような動きを踏まえ、今後は教育機関と市内企業との連携をさらに深めていけるよう、活動を後押ししてまいりたいと考えております。
小林幹事長	その他 連絡事項について事務局からお願いいたします。
事務局	【事務局から連絡事項】 ・今後のスケジュールについて ・はたらく部会から就労支援アンケートについて ・新居浜市公募補助制度について
小林幹事長	それでは以上をもちまして、本日の幹事会を終了します。